

近畿中国森林管理局

ホーム > 報道・広報 > メールマガジン > バックナンバー > メールマガジン第102号

メールマガジン第102号

もくじ

1. [「キリン岡山水源の森保全活動」に参加](#)
2. [津山市立西小学校「森林環境教育」](#)
3. [「日本触媒・水源の森」森林ふれあいツアー](#)
4. [加賀海岸国有林で森林教室を実施しました](#)
5. [「連合大阪の森」の整備に協力](#)
6. [地域と交流～「六条ふれあいまつり」で森林の大切さをPR～～](#)
7. [「南丹・京丹波木材まつり2014」にブース出展](#)
8. [衣笠山国有林で2014森林教室を開催](#)
9. [美咲町立美咲中央小学校「森のつどい出前授業」](#)
10. [「秋の里山実りのフェスティバル2014」](#)
11. [鳥取自然休養林クリーン作戦](#)
12. [錦川の水を育む森林づくり交流会](#)
13. [日原小学校でリース作り体験を開催](#)
14. [販売情報](#)
15. [三重森林管理署より、入山者の皆さまへお願い](#)
16. [近畿中国森林管理局『国有林モニター』募集！！](#)
17. [平成27年度 森林（もり）のギャラリー展示団体募集開始](#)

★ [編集後記](#)

1 「キリン岡山水源の森保全活動」

岡山森林管理署では10月4日（土）、岡山県久米郡美咲町の大戸国有林（キリン岡山水源の森）にて、「キリン岡山水源の森保全課活動」に参加しました。

「キリン岡山水源の森活動」は、1999年からキリングループで展開している「水源の森活動」と「緑化・美化運動」の一つで、従業員とその家族、地域の方々や活動に共感して応募いただいた方々と共に活動しています。

今回はキリンビール社員及び関係者、美咲町役場職員など約40名が参加して、森林教室や下草刈の体験及び岡山県自然保護センター職員の指導のもとミニ盆栽作りと体験目白押しです。

はじめの下草刈りは、何度も参加されている方もおり、手際よく短時間で終わらせ、次はミニ盆栽作りです。

林内には、多種多様な植物が自生しているため、植物を学びながらお気に入りの植物を鑑賞できるのは参加者にとって良い経験や記念になったのではないかと思います。

今回の体験を通じ参加者の皆様が改めて森林について考える良い機会になればと思います。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/okayama/information/141202_1.html

2 津山市立西小学校「森林環境教育」

10月17日（金）岡山森林管理署6名の職員が、岡山県津山市立西小学校3年生の生徒36名を対象に、森林教室「木について学んでみよう」および木工クラフトを実施しました。

子どもたちは職員の話をよく聞いており、また問い合わせにも積極的に答えるなど、森林や木に関する意識や関心の高さを感じました。

木工クラフトでは、職員の予想もしない材料の使い方をし、想像を働かせて作品を作る子など多数の工夫を見ることが出来て、職員一同感動しました。

最後に、本日の体験を通してのメッセージを伝え、学校内で採取した葉を葉脈標本にした「しおり」をプレゼントすると子どもからは好評でした。

後日、子どもたちから、素敵なお礼状が送られてきました。

今回の体験を通じ、子どもたちが少しでも森林や木について身近に感じてくれるきっかけになればと思います。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/okayama/information/141202_2.html

3 「日本触媒・水源の森」森林ふれあいツアー

10月18日（日）、宍粟市波賀町に所在する赤西国有林で、株式会社日本触媒の「水源の森づくり」活動が実施されました。この活動は、株式会社日本触媒の社会貢献活動をひょうご森の俱楽部、兵庫森林管理署が支援しているもので、季節を変えて年4回実施され、今回は4回目の活動です。

当日は、各方面から社員とその家族34人、ひょうご森の俱楽部、当署からと総勢42名の参加者となりました。

秋晴れの清々しい天気の中で、今まで整備してきた箇所の散策・こんにゃく作り・丸太切りや木工細工にもチャレンジしました。

今年最後の活動を無事に終え、赤西渓谷を後にしました。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hyogo/information20161018.html>

4 加賀海岸国有林で森林教室を実施しました。

10月24日（金）、加賀海岸国有林において、加賀市立黒崎小学校の5・6年生7名を対象に森林教室を実施しました。加賀海岸国有林での森林教室は隔年で開催されており、石川森林管理署の職員は講師として参加しました。

今回の森林教室は、海岸林に生育する植物や松枯れ被害木と被害対策について、実際に目で見て観察してもらうことで、海岸林をより身近に感じてもらうことを目的に実施しました。

また海岸林造成の歴史についても説明し、児童の皆さんには熱心にメモをとっていました。約1時間という短い森林教室でしたが、"地元の宝"海岸林を知る良い経験になってくれればと思います。

後日、児童の皆さんから丁寧にしっかりと書かれたお礼の手紙が届き、森林教室を実施した職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度実施予定に森林教室は、今回の森林教室で最後になります。

今年1年を通じて何度か森林教室を実施してきましたが、これからが児童の皆さんのが海岸林について興味を持つ契機になってくれればと思っています。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/isikawa/information/26kagakaigan_shinrinkyoushitsu.html

5 「連合大阪の森」の整備に協力

10月4日（土）と25日（土）の2日間、箕面国有林の勝尾寺園地周辺において、連合大阪主催による「連合大阪の森」森林整備活動が行われました。

「連合大阪の森」は、国有林の「社会貢献の森」制度を活用して、森林づくり活動に関する協定を平成22年に締結していただいた森です。

京都大阪森林管理事務所からは、のべ7名の職員が除伐や歩道設置に協力しました。

参加者の皆さんにとって慣れない作業でしたが、一生懸命さぎょうされ、サクラなど以前植栽した樹木の生育を邪魔する木を取り除くとともに、「連合大阪の森」で森林とふれあうために必要な歩道の一部が整備されました。

○

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/information/event/H26/261025rengosaka.html>

6 地域と交流 ~「六条ふれあいまつり」で森林の大切さをPR~

10月25日（土）、秋晴れの中、奈良森林管理事務所が所在する校区の六条小学校グラウンドにおいて、「第10回六条ふれあいまつり」が開催され、当所も森林体験コーナーとして出展し、木工教室や丸太切り体験、パネル展示による国有林のPRを行いました。

「六条ふれあいまつり」は、住民同士のふれあい交流や自然環境、ゴミ問題、さらには地域防災等について様々なイベントを通じて考え、行動につなげる取組みとして、六条校区自治連合会や社会福祉協議会が主体となって開催しており、今年で第10回を迎えました。

当所もこの活動に参加し、地域の方々との交流を深めるとともに、地域温暖化防止への森林の役割や森林整備の重要性、平成23年9月に発生した台風12号による山地災害からの復旧状況など、奈良森林管理事務所における各種取組を地域の方々に理解していただく良い機会となりました。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/nara/information/h261025rokujoufureaimatari.html>

7 「南丹・京丹波木材まつり2014」にブース出展

11月3日（月）文化の日に、南丹市美山町の南丹市立宮島小学校グラウンドにおいて、「南丹・京丹波木材まつり2014」が「美山ふるさとまつり」と併催で開催されました。京都大阪森林管理事務所からもブース出展を行い、2名がスタッフとして参加しました。

このイベントは、環境に優しい木材利用を推進する全国イベント「木づかい推進月間」にあわせ、南丹地域の林業活性化と地域材の利活用を促すために毎年開催されているものです。

当所では、管内概要等のパネル展示のほか、小枝や木ぎれを使った木工クラフト体験を行い賑わいました。

また、当日は「京都府内産材もくもくコンクール」の表彰式も行われ、本棚を作成された中学生とポストを作成された小学生に近畿中国森林管理局長賞の表彰状と記念品の贈呈が行われました。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/information/event/H26/261103nantankytanba.html>

8 衣笠山国有林で2014森林教室を開催

11月7日（金）、衣笠山国有林において京都市立金閣小学校の3年生（3クラス計85名）の児童を対象とした「森林教室」を開催しました。当日は、協力ボランティアとして京都森林インストラクター会から11名、金閣小学校から先生3名と保護者9名、京都大阪森林管理事務所から2名がスタッフとして参加しました。

今年も、「身近な衣笠山でいろんなものを見つけよう」をテーマに衣笠山の自然観察を行うことを目標として実施したものです。

衣笠山入り口付近では、色とりどりの秋の実りに出会い・観察し、自分がどう感じたかを話し合いました。山道では、木々の樹形・樹皮の感触を体感し、動物による食害や掘り起し跡を観察し、いろんな動物がいたことを想像しました。子どもたちには、キノコの観察が大人気で、大人でも見つけにくいものを発見する子どもの集中力に感心する場面もありました。山頂では、土地の境界標の説明を受け、山にもそれぞれ所有者がいることを学習しました。

下山後、各班で振り返りを行い、午後からは各教室でドングリのキー・ホルダー作りと紙と色鉛筆を使った葉っぱのこすりだしをしました。

当署の予定日は台風の影響で中止となりましたが、この日は穏やか秋晴れで、子どもたちは間隔、触覚、臭覚を使って、秋の衣笠山を満喫しました。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/information/event/H26/261107kinugasayama2014.html>

9 美咲町立美咲中央小学校「森のつどい出前授業」

11月8日（土）、岡山県久米郡美咲町の美咲町立美咲中央小学校にて、美咲町立美咲中央小学校「森のつどい」出前授業を実施しました。

岡山森林管理署から5名の職員が2年生の生徒26名を対象に森林教室および木工クラフトを実施しました。

森林教室では、「木について学んでみよう」をテーマに、後に実施する木工クラフトと絡めて木材の良いところを説明しました。

木工クラフトでは、「木の輪切りの上で動物作り」をテーマに簡単な注意事項を説明してから早速作業に取り掛かりました。短い時間ではありましたが、木の良さを学び体験してもらうことで子どもたちは、木に対する理解が深まったのではないかと思います。

自然あふれる美咲中央小学校をこれからも大事にしてくれる子どもたちでいて欲しいと思います。

また11月14日（金）にも、5年生30名を対象に実施しました。

職員6名が森林教室及び森のジオラマの作成・指導にあたりました。

ジオラマを作成する前に、「森林の働き」と題して、森林が私たちの生活にどんな効果をもたらしてくれるのかを、「水」「土」「空気」の3点に絞って学習してもらいました。高学年ということもあり、地球温暖化や光合成の仕組みも良く理解しているようでした。

そして、「自分達が行ってみたい森」をテーマにジオラマを作成してもらいました。いつもの木工クラフトではなく、ジオラマ作成という少し難しい課題に挑戦してもらいましたが、その分、森林を考えるいい機会になったのではないかと思います。

生徒たちも帰り際に「また来てください」「来年もしたい。楽しみにしている」等の声を聞き、充実した一日を過ごすことが出来ました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/okayama/information/141202_4.html

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/okayama/information/141202_6.html

10 「秋の里山実りのフェスティバル2014」

11月9日の日曜日、岡山県岡山市中区沢田の緑山公園里山センターにて、「秋の里山実りのフェスティバル2014」が開催されました。

緑山公園里山センターは、自然と文化にふれる拠点施設として開設され、今年で15周年を迎えた盛大に行われました。

岡山森林管理署からは5名の職員が参加し、つるかご作りを実施しました。

つるかごを作りながら、岡山森林管理署に興味を持ってくださる方もいて大変嬉しかったです。「参加したいと思っていましたから今回参加できて嬉しい」などの声もいただきました。

多くの方につるかごを通して森林と触れ合う機会を設けることが出来て職員一同良い体験が出来ました。

今後ともイベントを通して、岡山森林管理署や森林について興味を持ってもらえるように取り組みたいと考えています。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/okayama/information/141202_5.htm

11 鳥取自然休養林クリーン作戦

鳥取森林管理署では、11月13日（木）鳥取市民の憩いの場となっている鳥取自然休養林（旧城山国有林）において、鳥取県、鳥取市、鳥取県OF会（国有林の退職者で構成される会）と合同で鳥取自然休養林クリーン作戦と称して清掃活動を実施しました。3団体とは毎年、同国有林での清掃活動を行っており、環境美化の推進に大きく貢献されています。

今回は、総勢30名で、側溝、路上の落葉清掃など2時間程行いました。路上は落葉で路肩等が見難くなっていましたが、清掃後は見やすくなり、より安全に通行することが出来るようになりました。側溝清掃は、長年土砂等に埋もれていたため、大変な重労働でしたが、見違えるようにきれいになりました。清掃中には、散策中の多くに市民よりねぎらいの言葉がありました。

今後ともこのような活動を通して、環境美化意識の高揚と普及啓発を進めています。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/tottori/information/event/2014_11_13.html

12 錦川の水を育む森林づくり交流会

11月15日（土）、岩国市錦町の高鉢山国有林で、山口県岩国・柳井農林事務所主催の「錦川の水を育む森林づくり交流会」が開催され、山口森林管理事務所の職員も参加しました。

この交流会は、錦川流域の川上・川下の関係者が協力して森林整備体験活動を行うことにより、水源涵養等の森林の働きの大切さや、森林管理の重要性について理解を深め、関係者の自主的な取組を促進するために行われています。錦川は山口県内で一番の河川延長と流域面積を誇り、岩国市に清らかな水を供給している重要河川であり、錦川に注ぐ良質な水を育む森林を健全な状態に保つべく、平成12年から森林整備体験活動のフィールドとして国有林を提供させていただいている。

今年は岩国・柳井流域の利水企業や一般企業、森林組合等から約50名にご参加いただき、昨年に引き続き除伐作業を行い、森林組合の方に刈払い機を用いた作業のデモンストレーションを行っていただきました。

昨年同様、天気にも恵まれて、作業を始める前は肌寒かったものの1時間あまりの作業後には汗ばむくらいで、雑木がきれいに取り除かれて明るくなった林内の景色に一同充実感に満たされていた様子でした。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/yamaguchi/information/251109.html>

13 日原小学校でリース作り体験を開催

11月17日（月）島根森林管理署では、ゆうゆうくらぶの依頼により、鹿足郡津和野町「日原小学校」にて、小学1年生～3年生までの学童保育児童を対象とした森林教室を開催しました。

ゆうゆうくらぶは、日原公民館を中心に地元で小学生を対象とした環境教育や地域文化の伝承などに取り組んでいる団体で、昨年から日原森林事務所と連携し、活動のお手伝いを行っています。

初めに森林からの恵みを利用したリース作り体験についての説明があり、児童が国有林から採取したツルで編んだリースの土台に、次々とスギ、ヒノキ等の樹木の葉、どんぐり、松ぼっくり等を飾り付けていきました。

ゆうゆうくらぶ関係者、学校職員、当署職員も児童の間に入り子どもたちの豊かな発想に感心しながら作業のお手伝いを行いました。

児童は、国有林が育んだ自然のものでいっぱいの完成したリースを大切に持て記念撮影を行い、今年のクリスマスが思い出深いものとなるよう願いを込めて満面の笑顔で家族の元へ帰って行きました。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/simane/information/nitiharashougakkouri-sutukuri.html>

14 販売情報

◆ 林野・土地の販売

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/estate/index.html>

◆ 林産物の販売

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/wood/index.html>

15 三重森林管理署より、入山者の皆さまへお願ひ

大杉谷国有林におけるニホンジカによる森林被害を防止するため、大台林道におきまして「銃器をしようしたニホンジカの捕獲作業」を実施しています。事故防止及び安全対策に万全を期するため、林道内への立ち入りを禁止させていただきます。

実施日：～平成26年12月25日

作業時間帯：日出から日没まで

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/mie/pdf/261204sikahokakuosirase.pdf>

16 近畿中国森林管理局『国有林モニター』募集！！

林野庁近畿中国森林管理局では、国有林を開かれた「国民の森林」とするように取り組んでおり、その一環として、国有林の事業運営等について、国民の皆さまの理解を深めるとともに、ご意見やご要望をお聞きして国有林野行政に反映させるため「国有林モニター事業」を実施しているところです。

この度、平成27年度「国有林モニター」を募集いたしますので、多くの皆様からのご応募をお待ちしております。

応募締切 平成27年1月23日（金）当日必着

募集人員 80名程度

依頼期間 平成27年4月～平成28年3月（1年間）

依頼内容 国有林に関するアンケートへの回答

国有林野の管理経営についてのご意見・ご要望等の提出

モニターミーティングへのご出席（希望者から若干名を選定）等

応募方法 ハガキ、封書）、FAX、ホームページ、E-mailのいずれかにおいて、必要事項を記入の上、ご応募下さい。

その他 記入事項、応募資格等の詳しい情報は下記ホームページをご確認ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kikaku/monitor/index.html#27>

17 平成27年度 森林（もり）のギャラリー展示団体募集開始

近畿中国森林管理局では、多くの国民が親しむ「開かれた国有林」を目指すため、局庁舎1階の展示ギャラリー【森林（もり）のギャラリー】への展示参加団体を広く募集しております。

展示を希望される団体は、以下を参考にご応募下さい。

・展示の参加者

団体のみの参加とします。

（国の機関、地方公共団体、森林ボランティア団体など。企業については、認められる場合もありますので詳細で確認ください。）

・展示の目的

国有林のPRや森林の保全・整備及び利用の促進などに資するもの等とし、営利を目的とするものは対象としません。

（ただし、必要と認められ、かつ、少量・少額の販売については認められる場合もあります。）

・展示について

ギャラリー：原則として2週間～1ヶ月

展示ボックス：原則として、1ヶ月（新たな展示がない場合には、3ヶ月までは更新できますが、事前に申し込みをしてください。）

展示料は無料です。

展示boxの利用数は、1団体あたり、4ボックスまでとします。（他の団体による展示がない場合は、未利用のボックスを限度として利用することができます。）

・申込期限 平成27年1月30日（金）

・その他、申込み方法・様式・詳細など詳しくは下記ホームページよりご確認ください。

★編集後記

大阪でも雪がちらつき、寒さも厳しくなり、暖かい場所から動きたくないと思わせる日々ですが、如何お過ごしでしょうか？

担当Bは、見事に！立派に！

今年1年の貯蓄が、体中に！数字に！！表れています。

「なかなか運動している時間が・・・・」

「デスクワークだからどうしても・・・・」

などと、言い訳していますが、「こまめに立ち上がる」だけでも1日に約350kcalの差があるという調査結果もあるようです。

かた焼きせんべい4枚、フィッシュバーガー1個、60kg女性ならジョギング45分ぶんにもなります。

また、こまめに姿勢を変えるだけでも身体への負担減少にもなるようです。

私も、ちょっと背筋を伸ばして！

しゃき(＼＼)と新年に向かいたいと思います。

☆皆さま、よいお年をお迎えください☆彌

ご意見をお寄せ下さい。

ご意見、ご要望は、下記アドレスよりメールにてお寄せ下さい。

https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html

○ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには、近畿中国森林管理局ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/index.html>をご覧になり、「Get Adobe Reader」

のボタンで、Adobe Readerをダウンロードして下さい。

★バックナンバー

へはこちらからお入りください。

○メールマガジンの新規配信登録、メールアドレスなどの会員情報の変更、配信解除の手続きは下記サイトで手続きをお願いいたします。

★新規配信登録

初めて配信登録される方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>

★メールアドレス等の配信変更

すでに配信登録されている方が、新たに他のメールマガジンの配信を追加登録、または一部の配信を解除されたい方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

★メールマガジンの配信解除

配信解除の際には、ご登録いただいたメールアドレスを削除して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

○編集発行

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8番75号
近畿中国森林管理局 総務課
TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564

— お問い合わせ先 —

総務企画部総務課広報担当
担当者：広報
TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564
https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。



〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番75号 (代表電話) 050-3160-6700

Copyright:2008 KINKI・CHUGOKU Regional Forest Office